

# ハネール



金メダル男 内村光良



小学校の徒競走での一等賞をきっかけに始まった「常に一番を目指す」男、秋田泉一。

とどまることを知らない彼は、何度失敗してもあきらめず、あくなき挑戦を続け思いがけないチャンスを掴んでいく。彼が様々なことに自由に挑戦できた裏には彼の母や妻などの彼の挑戦を支えてくれる存在があっただけでなく、そんな彼の一途な生き方を高度経済成長期からバブル崩壊そして現在に至るまで時代風景と重ね合わせながらユーモアが溢れるエンタメストーリー。

推薦者 2年3組 奥山 太智

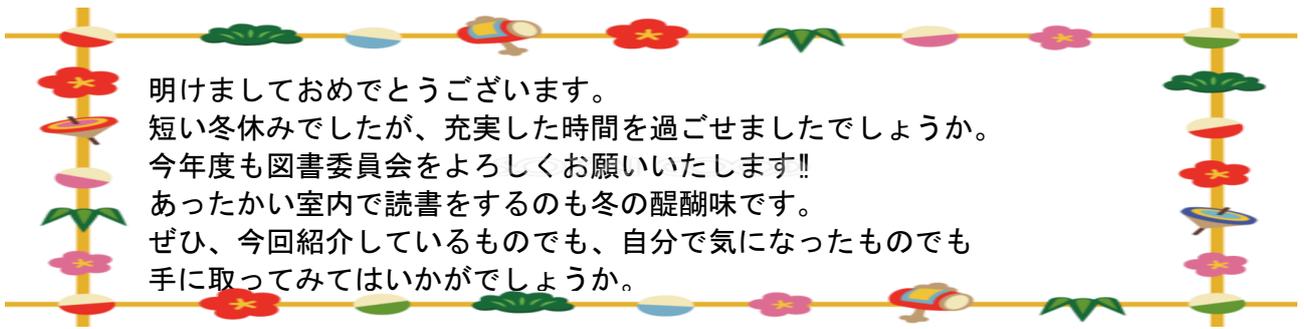


僕は上手にしゃべれない 椎野直弥

吃音という、話す時に声が出にくくなる悩みを抱えたまま中学生になった悠太が放送部に入り、苦悩もありつつ活動していく、青春もあり、考えさせられる物語です。

実は自分も悠太と同じ吃音者で、放送委員に小学校6年生の頃入ったことがあり、悠太のようになかなか上手にしゃべることができず、苦悩していました。吃音を世に知らせる良い作品なのでぜひ見てみてください。

推薦者 1年4組 小熊晏司



明けましておめでとうございます。  
短い冬休みでしたが、充実した時間を過ごせましたでしょうか。  
今年度も図書委員会をよろしくお願いたします!!  
あたたかい室内で読書をするのも冬の醍醐味です。  
ぜひ、今回紹介しているものでも、自分で気になったものでも  
手に取ってみてはいかがでしょうか。



### のぼうの城 和田竜

周囲を湖に囲まれ、浮城とも呼ばれる忍城（おしじょう）。領主・成田氏一門の成田長親は、領民から「でくのぼう」を略して「のぼう様」と呼ばれ、鈍臭いが親しまれる人物であった。天下統一を目前にしていた豊臣秀吉は、関東最大勢力の北条氏の小田原城を攻略しようとしていた。豊臣側に対抗すべく、北条氏政は関東各地の支城の城主に籠城に参加するよう通達。支城の一つである忍城主の氏長は、北条氏に従うように見せかけ、裏では豊臣側と手を結ぼうとしていた。秀吉に忍城を討つよう命じられた石田三成は、大軍勢を率いて忍城へ迫る。成田氏が降伏するのは通達していたが、敵の挑発にまんまと乗ってしまった総大将・長親は、あろうことか石田軍と戦を始めてしまう…。

石田の軍勢2万超に対し、成田の軍勢は農民含めても3千強。圧倒的な戦力差に、長親はどう戦うのか?!奇想天外で目まぐるしく状況の変わるストーリー展開で、あっという間に全て読み切ってしまう一冊です!

推薦者 2年1組 大川祐輝



### イン・ザ・プール 奥田英朗

「いらっしゃ〜い!」という診察室には似合わない彼の間延びした声に招かれ、踏み入れたら、あなたは予想だにしない目に合うことでしょう。

この物語は伊良部総合病院という病院の精神科が舞台となっています。ここに訪れる患者は少し変な悩みや症状を抱えて来ますが、それよりもそれを診る医者がより変人なのです。その医者の名前は伊良部一郎といい、カバのようで、親のコネを使い医者となった、中年、患者のプライベートにズカズカ入り込む&話は聞かない。そんな人です。これだけ聞いただけのとろくでもない医者に聞こえますが時には犯罪スレスレの行動まで起こしてしまうのです。